

青森県立美術館
 映画上映会+トークショー
 大林宣彦監督来館!!

大林宣彦監督作品

この空の花火

長岡
 花火物語

世界中の爆弾が花火に変わったたら、

きっとこの世から戦争はなくなる。

2013年4月27日(土) 13時〜16時55分

青森県立美術館 シアター
 220席(全席自由)



大林宣彦
 監督作品
 2011

松雪泰子 高嶋政宏

©2011「長岡映画」製作委員会 PSC 配給/TME PSC

原田夏希 猪股南(新人) 寺島咲・笹野高史 池内万作 星野知子 根岸季衣・箕利夫 森田直幸 尾美としのり
 村田雄浩 細山田隆人 並樹史朗 綾田俊樹 坂田明 石川浩司 野口ふみえ 高橋長英 品川徹 勝野雅奈恵 油井昌由樹 渡辺大 ベンガル
 蓮佛美沙子 鈴木聖奈 三浦景虎 小磯勝弥 大谷賢治郎 松岡哲永 高城ツヨシ 青木峻 岡村洋一 宮菜々子 内田周作 入江若葉 小笠原真理子 厚木拓郎
 寺田伽藍 大谷瑞奈 草刈麻有 石丸雅菜 小林優斗 高橋和志 山崎紇菜 棚野幸知 大久保運 星蒙毅 角替和枝・豊田一輪車クラブ
 長岡市の皆さん 全国からのエキストラ参加の皆さん
 柄本明 片岡鶴太郎 犬塚弘 藤村志保 草刈正雄 富司純子

脚本：長谷川孝治 大林宣彦 撮影台本：大林宣彦 主題曲：久石譲 主題歌：伊勢正三 挿入曲：パスカルズ サックス演奏：坂田明 編曲指揮：山下康介
 製作プロデューサー：大林宣彦 (PSC) 渡辺千雅 (「長岡映画」製作委員会代表) 制作担当プロデューサー：山崎輝道 撮影：加藤雄大 三本木久城 星貴 美術監督：竹内公一
 照明：山川英明 録音：内田誠 記録：今村治子 編集：大林宣彦 三本木久城 衣装：岩崎文男 スタylist：菅井久子 ヘアーメイク：和泉千江子 紙芝居：高橋直文
 スチール：千葉高広 一輪車指導：木村英子 花火指導：阿部正明 嘉瀬晃 メイキングビデオ：大林千葉真 長岡戦史監修：星貴 助監督：佐野友秀 監督補佐：竹下昌男
 製作参加：NST新潟総合テレビ 長岡映画を応援する会 ナミックス 皆既日食を元気で見る会 北越紀州製紙 軽井沢 天空カフェ・アウラ
 製作：「長岡映画」製作委員会 PSC ©2011

<http://www.konosoranhana.jp>

助成：文化芸術振興費補助金



市井の人々の"勇気と祈り"で平和を作り、何度でも蘇り復興を遂げてきた町、長岡。 いま、ひとつの、とてつもなく壮大な物語世界(ワンダーランド)の花が夜空に咲く!

天草の地方紙記者・遠藤玲子(松雪泰子)が長岡を訪れたことには幾つかの理由があった。ひとつは中越地震の体験を経て、2011年3月11日に起きた東日本大震災に於いていち早く被災者を受け入れた長岡市を新聞記者として見詰めること。そしてもうひとつは、何年も音信が途絶えていたかつての恋人・片山健一(高嶋政宏)からふいに届いた手紙に心惹かれたこと。山古志から届いた片山の手紙には、自分が教師を勤める高校で女子学生・元木花(猪股南)が書いた「まだ戦争には間に合う」という舞台を上演するので玲子に観て欲しいと書いてあり、更にはなによりも「長岡の花火を見て欲しい、長岡の花火はお祭りじゃない、空襲や地震で亡くなった人々への追悼の花火、復興への祈りの花火なんだ」という結びの言葉が強く胸に染み、導かれるように訪れたのだ。こうして2011年夏。長岡を旅する玲子は行く先々で出逢う人々と、数々の不思議な体験を重ねてゆく。そしてその不思議な体験のほとんどが、実際に起きた長岡の歴史と織り合わさっているのだと理解したとき、物語は過去、現在、未来へと時をまたぎ、誰も体験したことのない世界へと紡がれてゆく!



©2011「長岡映画」製作委員会 PSC 配給/TME PSC



大林宣彦監督来館!

映画「この空の花 ー長岡花火物語」上映+大林宣彦監督×原作長谷川孝治トークショー 2013年4月27日(土) 13:00~16:55(予定) 220席(全席自由) 青森県立美術館シアター



■大林宣彦
1977年のデビュー以降、『転校生』『時をかける少女』『さびしんぼう』の“尾道三部作”をはじめ、『ねらわれた学園』『青春デンデケデケデケ』『理由』等、代表作多数。
OBAYASHI NOBUHIKO

聞き手 橋本康成
青森放送(RAB)制作局長。自らパーソナリティーを務めるラジオ「土曜ワラッター!」は多くの支持を集め続けている。

■長谷川孝治
青森県立美術館舞台芸術総監督・劇作家・演出家。今作に続き、大林宣彦監督の次回作に原作「野のなななか」を提供。
HASEGAWA KOJI



スケジュール
12:30~ 開場
13:00~15:40 映画「この空の花 ー長岡花火物語」上映(本編160分)ー15分休憩ー
15:55~16:55 大林宣彦×長谷川孝治トークショー(聞き手:橋本康成)

料金
《前売》一般1,200円・学生1,000円/当日300円増
前売券取扱い
3月30日(土)より、販売開始。
青森市:サンロード青森/成田本店しんまち店/県立美術館ミュージアムショップ
弘前市:日弘楽器

チケット予約
実行委員会事務局ではメール・FAX・電話のいずれかの方法で、チケットのご予約が可能です。当日、受付にて前売価格でご購入いただけます。メール・電話の場合はFAX申込書の記載内容をお伝え下さい。なお、4月26日(金)17時までの受付とさせていただきます。

学生無料招待
ご予約された高校生までの学生、先着60名様、無料でご招待いたします。予約時に「招待希望」の旨、お伝え下さい。ぜひこの機会に、大スクリーン上映の醍醐味に触れて下さい。
※【前売】【予約】【招待】いずれの場合も、良席を保障するものではありません。

会場へのアクセス方法
〒038-0021 青森市安田字近野185
■JR新青森駅から
ルートバスねぶたん号(左回り)新青森駅南口バス停乗車「青森県立美術館前」下車(約10分)
■青森駅から青森市営バス青森駅前6番バス停乗車運転免許センター行き「青森県立美術館前」下車(約20分)
■青森空港から車で約20分
■東北縦貫自動車道青森ICから車で約5分

予約受付・お問い合わせ先
青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会(担当:齋藤耕平)
TEL: 017-783-5243(平日9時~17時)
FAX: 017-783-5244
Eメール: eiga@aomori-museum.jp
ホームページ: www.aomori-museum.jp
主催: 青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会
プロデュース: 小笠原真理子

FAX申込用紙

氏名(ふりがな)	観覧希望者 一般	人/学生	人(うち招待希望)	人
連絡手段 1.メール 2.FAX 3.電話 連絡先 ()				

※ご予約受付完了のご連絡をいたします。日中、連絡のつく宛先をご記入下さい。

※お申込みいただいた、氏名・連絡先等の個人情報は、厳重に管理し、今回の企画以外の目的で使用いたしません。